

国際ロータリー第2710地区  
広島中央ロータリークラブ卓話  
2025年2月17日

広島中央ロータリークラブの  
歴史的変遷  
～創立50周年に向かって～



RID2710 2016-17年度ガバナー  
田原榮一

# 広島中央RC設立の経緯

## 広島中央RC設立の経緯

- \* 昭和53年6月 白井DGの要請により広島東南RCが新しいRC設立を検討
- 8月 広島東南RCの岡田会長・甲斐特別代表
- 9月 広島中央RC設立キーマン5名(高石、柚木、山村、芦田  
  柚崎)が決定し、23名の創立会員

**11月28日 :在広RCの7番目**

クラブ創立総会で、高石会長、柚木副会長、柚崎幹事が決定  
(於 広島そごうレストランパレス)

- \* 昭和54年5月27日 チャターナイト記念事業にて、  
  飯島宗一教授(前広大学長)の  
  記念講演

Rotary



# 広島中央RCの創設期 1978-88年

- \* 昭和53年11月28日 広島東南RCをスポンサークラブとして、  
23名のチャーターメンバーで誕生。  
「明るく和やかなクラブ」として、会員増強と奉仕活動に真摯に取り組み、  
10周年で67名の会員に発展。
  - \* ゴルフ、囲碁、マリンアドベンチャー、野球等の同好会が結成。
  - \* クラブ例会に、僅か8ヶ月間で、1,000人のビジター。
- \* 創立10周年記念祝賀会:柚崎会長、朝枝副会長、浜田幹事、高石実行委員長
  - \* 現会員:神保、田原、杉本、赤羽、原田
  - \* 記念式典には、小笠原広島県副知事、荒木広島市長、  
甲斐広島東南RC特別代表。
  - \* 記念事業:国際交流基金500万円の創設。財団法人アジア学生文化協会に  
100万円寄付
- \* RI 2710 1987-88年第4分区代理 俵 茂



広島中央ロータリークラブ  
創立10周年記念式典

ROTARY CLUB



HIROSHIMA CENTER  
JAPAN



# 広島中央RCの拡大期 1989–99年

- 1989–99年 拡大期
  - \* 1991年サンターローザ・サンライズRC学生来広、1992年台中西RC姉妹提携、1995年わがクラブをスポンサー(柚木特別代表)として広島城南RCの誕生、1996–97年度RI2710地区第4区代理に城本正昭氏を輩出し、IMを開催等の活動により、74名の数えるまでに成長
  - \* 創立20周年記念祝賀会 会長:増原重己、副会長:高重清純、幹事:原田敬吾  
実行委員長:山村忠治  
記念事業:財団法人広島交響楽協会創立20周年記念演奏会開催費用  
400万円、平和記念公園への21メッセージ運動100口  
財団法人広島がんセミナー100万円、それぞれ寄付
  - \* 1994年4月25日 例会場:リーガーロイヤルホテル広島





# 広島中央RCの苦難・改革期 2000-09年

- 2000-09年 苦難と改革期

2000年に11名の退会者、2004年には51名迄に落ち込み、クラブ財政難が発生。  
**DLP**の導入により、2002年松本AG、2004年の**女性会員入会**、  
2007年**CLP**の導入により**クラブの組織改革**、2008年クラブHPの完成、  
2008年G7田原AGによるG6/7合同IM開催と**RLI-2710分科会研修制度**。  
2008年9月RID9830(タスマニア)からのGSEの5名訪問。

**創立30周年記念祝賀会 会長:橋本 満、副会長:藤村欣吾、幹事:砂田龍吾**

**実行委員長:緒方俊平**

**記念事業:下田博次氏の基調講演「子どもと携帯」、竹花 豊氏の「おやじフォーラム  
in 広島」の主催、防犯パトロールカー寄贈等**

**米山記念奨学会へ100万寄付**



広島中央ロータリークラブ  
創立30周年記念祝賀会



# 広島中央RCの発展期 2009–19年

- **2009–19年 発展期ー1)**

- \* 2009年、長期プロジェクト検討委員会が核となり、「マイカー乗るまあデー」と「献血運動」がスタート、2011年から「研修セミナー」が開始
- \* 2011年5月第1500回記念例会・懇親会
- \* 田原が、2011年「ロータリー友」 11月号「この人、この仕事」の項で、“がんを相手にする著名な医師”として掲載される
- \* 2014年8月6日 おもてなしプロジェクト開始
- \* ガバナー輩出と会員増強のため、GOGO65作戦、クオリティ75作戦 を展開  
RIクラブビルダー賞を2011年田原、2012年緒方会員、2013年赤羽会員がそれぞれ受賞
- \* 2013年10月、2016–17年度ガバナー候補者として田原榮一を推薦  
2014年ガバナーノミニ、2015年ガバナーエレクトを経て、  
2016年7月、2016–17年度 ガバナーに就任

RI会長ジョン・ジャームのテーマを受けて、田原ガバナー理念「職業奉仕の中にこそ幸福と平和がある」の下、「職業奉仕の実践強化」と「がん予防の推進」を遂行。がん予防啓発推進委員会と地区がん予防推進委員会を設置

地区代表幹事:橋本 満、地区大会実行委員長:緒方俊平、地区会計長:赤羽克秀

地区事務局長:河野 隆他12名の地区委員会委員長

# 広島中央RCの発展期 2009-19年

- 2008-19年 発展期期-2)
    - \* 2016年7月 RID2710地区(広島、山口)73RCへのガバナー公式訪問と  
ガバナー月信発行
    - \* 2016年10月29,30日 ロータリー財団100周年記念RID2710地区大会in 広島
  - 大会1日目:会長・幹事会一RI 会長代理 黒田正宏 元RI理事  
垣添忠生日本対がん協会会长による「人はがんとどう向き合うか」基調講演  
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会,日韓交流パーティー
  - 大会2日目:本会議一盧RI3690総裁、湯崎広島知事代理、松井広島市長、  
深山商工会議所会頭  
女優小雪さんを迎えて「四つのテスト」に関する記念講演
- 実行委員長:緒方俊平 ホストクラブ会長(広島中央RC):黒瀬真一郎  
記念事業:広島平和記念資料館へ被爆資料保存・劣化防止「エアタイ式展示ケース」寄贈  
参加者:台中西RCからの23名を含む2,231名



# 2016-17年度RID2710 地区大会-1



# 2016-17年度RID2710 地区大会-2



Rotary



# 広島中央RCの発展期 2009–19年

- **2008–19年 発展期–3)**

- \* 2017年に入り、地区12GのIM、第9期RLI–2710分科会研修、
  - \* **スポーツRYLA**、各クラブ創立記念祝賀会、インターラクトとローターラクト大会 RID3690地区大会(韓国)
  - \* 2017年4月 「**広島中央ローターラクトクラブ**」創立
  - \* 2017年6月10–14日 RI第108回年次大会、アトランタ「ガバナーナイト」
  - \* 2017年8月 同期ガバナー会in 広島
  - \* 2018年10月 2017–18年度RID2540地区大会で**田原RI会長代理**
- 
- \* 2017–18年度G7ガバナー補佐 迫田勝明会員がG6/7IM開催

**創立40周年記念祝賀会** 会長:古澤宰治、副会長:村本憲康・芥川 宏 幹事:鳥井均城  
特別顧問:杉本嘉郎 実行委員長:赤羽克秀

記念事業:記念講演:三浦 雄一郎、西日本豪雨災害復興寄付金、米山記念奨学会寄付



# 2017年RIアトランタ年次大会



# 広島中央RC創立40周年記念



# がん予防推進事業と7年間の成果

- \* がん予防推進事業を、2016年度から7年間の地区戦略計画として、  
**地区「がん予防推進委員会」**(藤村欣吾委員長、児玉哲朗委員を含む地区12グループから14名の委員)を設置
- \* 地区全クラブは、「**がんを防ぐための新12か条**」を掲げ、がんの一次予防(禁煙,食生活改善)、二次予防(がん検診)、青少年へのがん教育等を推進し、大きな成果を挙げる。その成果は、「ロータリーの友」2019 12月号の特集「元気で“R活”を続けよう！」として掲載
- \* 岩国西RCは、2017–18年度、中学生に「がん予防教育と音楽公演」を行い、RI2017–18年度「**意義ある業績賞**」を受賞
- \* 2022–23年「人生100年時代に向けて健康寿命をの延ばそう」
- \* RI2024年度決議審議会へ「がん予防によるがん撲滅プロジェクトをTRFに要請」



否決

# 広島中央RCの挑戦 2019–2024

- \* 2020年日本での新型コロナウイル感染拡大により、ロータリークラブ例会活動・ガバナー地区活動等が多大の影響を受ける。
- \* 2021年クラブ会報誌廃止、2022–23年度に通常の例会・クラブ活動等が再開、HPの更新・会報誌プリント。
- \* 2023–24年度 アフターコロナ花火打ち上げ、地区補助金事業の広島県立広島南特別支援学校へ電子黒板寄贈、おもてなし事業、モヨ・チルドレンセンターへの支援活動、能登半島地震義援金（台中西RCと共同）、[台中西ロータリークラブ35周年記念式典参加](#)、カープ観戦
- \* 2023–24年度AG嶋本がグループ6・7IMの開催
- \* [創立45周年・例会2000回 記念式典・祝賀会 砂田恭延会長・長場誠幹事](#)  
記念事業：野村忠宏氏の記念講演、[広島市へG7サミット顕彰碑](#)  
(イギリス首相スナクのメッセージ) 寄贈、米山記念将学会寄付

# 広島市へG7サミット顕彰碑を寄贈



# 広島中央RC 2024–25年度事業活動

- \* RI2024–25年度会長ステファニー・A・アーチック氏のテーマ  
**「The Majic of Rotary」**の元、クラブ3年行動計画を推進
- \* 城本健司会長方針は「ロータリーで人生に彩りを！」
- \* 広島中央RCがホストとして、3RC合同夜間例会・懇親会を開催
- \* **創立46周年記念例会・懇親会** 城本会長・西井幹事
- \* **第2042回 マローニーTRF管理委員長・ランスフォードTRF副委員長**  
**歓迎夜間例会・懇親会**: 随行者—三木夫妻(TRF管理委員)・水野夫妻(RI理事)・  
佐藤夫妻(RI前理事)・四宮夫妻(RI理事エレクト)・中谷夫妻(RI理事ノミニー)  
他 RI2710の上田ガバナー、10名パストガバナー、土肥ガバナーエレクト、  
脇ガバナーノミニー: ノーベル平和賞受賞者箕牧智之(被団協代表委員)

# マローニーTRF管理委員長・ランスフォードTRF管理副委員長 歓迎夜間例会 2024年12月16日



# 広島中央RCの今後の取り組み

- \* RIは、クラブ柔軟性と多様性を導入し、「ロータリーの新しいビジョン声明」「新しい戦略計画」、「ローターアクトの格上げ」、SRF,DEI、「3年間の行動計画」等を打ち出す。しかし、**奉仕の理念と中核的価値観は不変**
- \* 戦略計画委員会(2023-24年度藤村欣吾委員長)のビジョン声明  
「広島中央ロータリークラブは、ロータリーの基本的精神である**「奉仕の理念」と「中核的価値観」**を尊重する共に、新しい変化にも柔軟に対応して、様々な奉仕活動と平和推進活動を通じて、**明るく和やかな魅力あるクラブ**を目指す」
- \* 「**明るくて和やか、且つ魅力あるクラブ**」の伝統の継続には、**活気溢れた例会と意義あるプロジェクト**が基本要素であり、戦略計画委員会を核として、**クラブ基盤の充実、管理運営、会員増強、グローバル活動、RAの支援等**を見直し、創立50周年に向かっての**戦略計画ビジョン**が必要

# クラブ戦略計画

\* 魅力あるクラブ創りには、戦略計画が必要

## ①クラブのポジション：クラブの健康チェック：

クラブの強み、弱み、問題点等の分析調査と実態把握（会員退会の増加・奉仕活動のマンネリ化  
例会運営のマンネリ化・クラブ研修の不十分等）

## ②クラブのあるべき姿のビジョン（5年後の目的）

## ③年度目標・活動設定

## ④戦略計画策定

戦略計画委員会（山野井委員長）の  
アンケート調査による戦略計画の策定

## ⑤会員の承認と協力

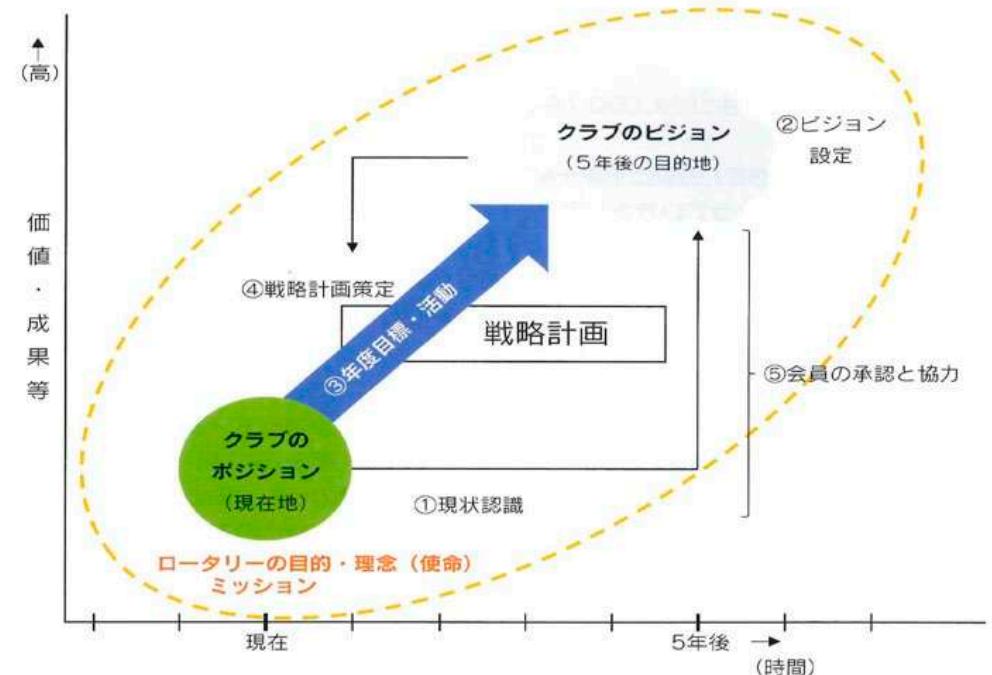
全員参加のクラブフォーラム・例会  
で承認

Rotary



戦略計画の概念図

ロータリーにおけるクラブ戦略計画の位置づけを図示すると次の通りです。

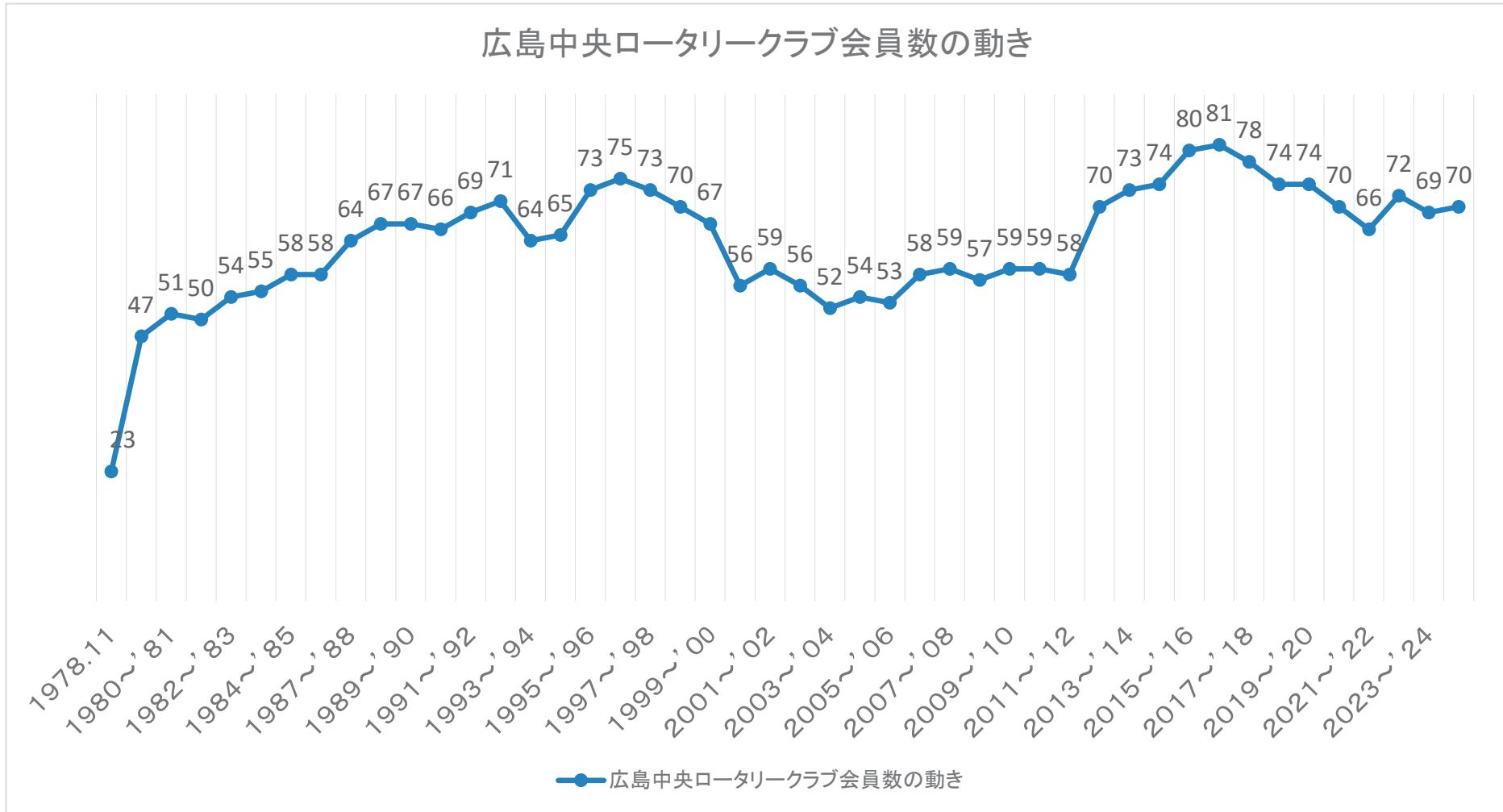


# 広島中央RCの強み・弱み・課題

- \* 強み: 医療従事者が18名とクラブ会員の25%占め、会員・家族の健康維持に  
関与。「がん予防啓発推進委員会」で、がん予防、青少年がん教育、  
健康寿命延伸、がん患者・家族への支援等に取り組む
- \* 弱み: 職業分類の未充填分野の「情報産業」、「金融、証券」、「食品工業・食品」  
等の会員が極めて少ない
- \* 例会の卓話に、**魅力あるプログラムの作成**
- \* 国際交流基金を利用した具体的な奉仕活動の立案
- \* 地区補助金・グローバル補助金を利用した国際奉仕プロジェクトの検討
- \* 青少年を対象とした平和推進事業の立ち上げ
- \* 地域社会と連携した身体障害者への支援事業
- \* 創立50周年に向かって**会員増強の戦略**
- \* 同好会の活性化



# 広島中央RC会員数の推移



Rotary



# ロータリーの魅力創り—ESSの実践

クラブの活性化には、以下の3要素が融合したプラットホームを設けることが必要

- ✓ 「会員の、会員による、会員のための場」である「親睦の場」(多様性と親睦)
- ✓ 「心の通い合う場」である「奉仕の場」(奉仕の理念と活動)
- ✓ 「成長のための場」である「学びの場」



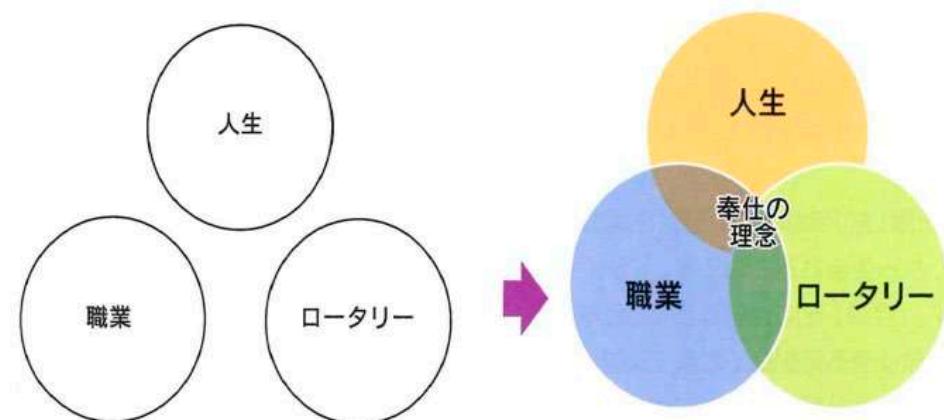
# 人生の魅力・職業の魅力・ロータリーの魅力

\* 小林正觀氏の「魅力的な人々の共通項」の著書の中で、「魅力的な人になることは、人に喜びを与える人になること」、即ち、思いやりを持つて喜びを与える優しい人になることを意味しています。人生、職業、ロータリーの真の目的は、「**人に喜びを与えること**」であり、まさに、「**奉仕の理念**」はその根幹であり、人生、職業、ロータリーは決してそれぞれ分離するのではなく不即不離である。

## ポール・ハリス語録

“ロータリーの道は、最も明るく魅力的な人間の目標、すなわち人類の友愛に通じています”

奉仕の理念と人生・職業・ロータリーの関係図



Rotary



# レフ・トルストイの名言

レフ・トルストイ(1828–1910年)の名言

“The sole meaning of life is to serve humanity”

「この世界に生きるたった一つの意味、それは人類に貢献すること」

人が生きる意味は人を幸せにすることである

\* 2016–17年RI 会長ジョン・ジャームのテーマ

“Rotary serving humanity” 「人類に奉仕するロータリー」

\* 田原DGのテーマ

“Vocational service only brings about happiness and peace”

「職業奉仕の中にこそ幸福と平和がある」

Rotary

